国立国会図書館　　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』　請求記号　す-95

軍陣金瘡秘極巻

す
95

国立国会
27.6.7
図書館
U28110

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』 請求記号 す-95

軍陳金瘡秘極巻

夫當流軍陳金瘡之法他流未
夢況亦得奈其道乎功名妙山
海尊然尼在旨量此術恒不用之
故別介術而古來當尋常此則
必中必極中極也歟何蘭陀者

富士川家藏本

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』　請求記号 す-95

軍陣金瘡秘極巻

夫當流軍陣金瘡之法他流未
夢況亦得奈其道乎功名妙山
海尊然尼在旨量此術恒不用之
故別分術而古來當尋常此則
秘中秘極中極也厥阿蘭陀者
戰國而常好駱事故風万波於
船師岩陸於兵千進千退一日尚
不安於之數是術寶也諒哉夫
更恒其功天矣本朝仁王以來度
逆亂不止殊賴義義家先九年
後三年合十二年戰次賴朝數度合
戰平家終西州赤間突水亡其后
小條平時政九代後胤前相模守平
高時入道宗鑒惡逆源尊氏鄉再
亂凡四十餘年戰上一人至下民
性俱留春秋無安心其後逮近歲
國々労戰請將恢一日不怠漸至
今代天下一腹飯政直國治万民
安手足聖代類刄弓每不出衣袋
中万卒皆呼喜樂也此間名將更
起軍醫勝非無然尼未耳軍陣金
瘡一流云名將奈不來乎文武醫

富士川家藏本

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』　請求記号 す-95

中万卒皆呼喜樂也此間名將更
起軍醫勝非無然尼未耳軍陣金
瘡一流云名將奈不采乎文武醫
三者智仁勇三德乃天人地三戈曰
也旦醫文並武並治代有病亂世在
疾殊更軍医法名將所重愚士所輕
也戰場習人馬疵疾甚多故名將
城軍医以食與先此三器夫軍医
法更恒高劫馬強イヘ尼人刀苦卧
人無異イヘ尼馬痛皆此不具様大々
戰陣不定山戰野戰海戰河戰
古言曰戰場勿定所在山在川
在野在海在平在砠在舟在陸
大將後士卒下人失主親離子葉々
花々亂場何事此在恒朝是方夕
敵成如此何医持業喩業重山万
疵勿究業有盡斯若悞勿此意医
至労陣或亂戰時忙空手已偏膠
柱調瑟似也干然當家大業之
法先表立霊藥之神方至極意
去業法尊手術此順在用業至
莫振極意而其効霊業百倍
他流何及爰哉遠治國天下平妙
途治已及人調家平城一陣固
拘万死誠天下安全妙流本朝
未在寶法也名々士尚探極意
知其術上大將下至万卒生其家
食其禄假任武家士不知豈此術
哉物義先出各業知軍中秘極

知其術上大將下至一方率生其家食其祿假任武家士不知豈此術哉初卷先出各業知軍中秘極之靈業二三四ノ卷軍中ノ要心戰場肝心知軍醫之式法末卷知無業不測之極意者也諒秘而尚在餘究而亦勿限乃是固法也

延寶九天初秋下日

△藥法奇術式

惣テ軍中ニハ先ツ振藥タルベシ（初中後此ニテ仕立ベシ）

信濃小人參（製法ハ三ヘニツノ三叉カケ茸ヤウシ成ホト濃センジタル汁ニ三日三夜ヒタシ其後カニ右ノ茸ヤウノ黄汁ニ入小人參ヲセイロウニカケムス一時バカリニテ後キザミ日ニホシヨクイリテ用ユ但大將ノ御藥ノ為ニハ大人參ヲシテ用ベシ モモヲ　ミテ到ニ調ヘメモウベシ）

白朮（一日一夜白水ニツケテ後アライアゲ皮ヲ去テキザミ日ニホシ從米トヒトツニ一ゼイリ米ヲ去テ白朮バカリノ丸ナリ但イリカゲンハモチゴメ黒ミツクホドイルナリ）

右ノ二味搗タテヽ各拾分

桂心（アラ皮ヲノザットケヅリサリソノマヽキザム但火ヲシイムナリ）

當皈（知母 ヒヒラヘ）

川芎　右同前

右ノ三味各八分ツヽ

紫胡　右同シ

右ノ一味三分

續斷　右同シ

香附子　但テツシイム一夜小児ノ小便ニヒタシ黒クイル

黄連　但酒ニ一夜ツケ成ホド黒クイル

右各三分ツヽ

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』 請求記号 す-95

香附子 但テツシイム一夜小児ノ小便ニヒタシ黒クイル

黄連 但酒ニ一夜ツケ成ホド黒クイル

右各三斤て

大黄 但酒ニ二夜ヒタシ三度カウ及ニイル

右ノ一味二斤ま

甘草 但アブル

右ノ一味一斤

右一せ合セ一服ツヽ灸ツヽニシテ如常紙ニ包可持但自分爲ニハ上帯三人手拭ノ端ニヌイクルミテ可持或ハ酒或ハ湯或ハ水或ハ小便何ニテナリトモフリイダシ可用。軍急メフリ出スヿ不叶トキワ。スグニ嚙テモ良シ軍中ニテ小便システ先ヅ第一ノ薬トス惣メ常ニ鞍ノ前輪クワンシツケテ置ベシ水ノミシツクルニ便アリ亦草磨ノ裏袋ニシブバリニメ。タヽムマウニ搭ヘタル水飲シ入レテ可持中〳〵水ノミハ調法ナルモノナリ

△粉薬

扨亦合戦場ニテ早術ニハ粉薬タルベシ

信濃小人参 五斤

川芎 五斤

當飯 五斤

紫柤 三斤

胡荊 小半斤

甘草 七斤

右粉ニメ一服ツヽ紙カ布ニ包草擦ノ裏袋ニ入レ自分ノ爲ニハ持ベシ数万ノ手負ニハ人ニモタセツカワシテモ均ク事ナリ惣テ軍中ニハ薬数多カラヌマウニ用心スベシ

△諸病通用内薬

扨軍中ニテハ薬数コレナク諸病ニ通用スル薬シ持ガヨシ戦場ニテハ惟金瘡ト外ヨリア

△諸病通用内薬

扨軍中ニテハ薬数コレナク諸病ニ通用スル薬ヲ持ガヨシ戦場ニテハ惟金瘡ト外ヨリアタル風寒暑湿此ノ類食傷仙気下脱カヤウノ病ヲサヘスクヘバヨキナリ其外虚労ナド云病ハ不治トテモ不苦此ハ世上シヅカノ時ナリ本道ノ醫ハ大将ノ為ニテ士卒ノ為ニハ手不及ク自他為ニ霍香正気散ヲ大分合一服ツヽニシテ持ベシ是ノ薬粉薬ニメ持トキハ大和散ト云ナリ

加味霍香正気散（是ノ方ハ常ニ用ル正気散トワカツヽ　ナガイアリ　當流ニ用ツケタル方ノ可知ス）

霍香　三斤　陳皮　白朮　厚朴　半夏
桔梗　各二斤　大腹皮　紫蘇　白芷　茯苓
香附子　各一斤　甘草　半斤　信濃小人参ノ百目

右剉如常ノ也是薬ハ去風去寒去暑去湿其外傷寒役癘食傷疝気寸白或ハ吐逆或下脱食不進頭痛其外手負疵口ヨリ風ヲ引コミタルモ又ハ疵ノ上ヘニ風ヲ引ソヘタルモ皆名テ此ヲ破傷風ト云ヘ是特用テ良ク又此ノ薬軍中ハ常ニ用テ良ク必スウヅラワヌモノナリ諸事悪気ヲハロウ薬ヘ此ノ薬タトヘ陳中ニテ用ル人ニ霍香正気散ト云フヲ知スルコトナカレ惣メ軍中ニテ用ル薬ハ人ニシラルヽコトナカレ左モ本道ノ医ニハ猶ル秘スベシ

△外治式法

夫合戦ノ時ニ手負タレ尾引カヘメ療治スルニテノ深疵ニハアラズ又其侭戦ニハ血ハシリ精力ツカレテカナイガタキコトアリ此ノトキハ先ツ急ニ血トメヲ付テ血ヲトメ急難ヲスクイテ戦シムベシ其日ノ師ハテヽ後療治スベシ

紙血留方

石綿（但シ色白ク女シアカシ　サシタルヲアリ　粉ニメ）　一斤　キリン血（但チガヤニツヽシタル　キリン血ヨシ　粉ニメ）　小半斤

紫柤　粉ニメ　小半斤　真蛇（但シ黒焼ニシムシ一疋尾ヲ　キリ焼ヲサリ一所中ニ　タシ　チガヤ斤　一米ニ切テ　入レ如常アキ　各）　老疋分

〇石綿（イシワタ） 但シ色白ク少シアヲク光ルヲ用ユ 粉ニシテ 一匁

〇キリン血 但チガヤニツヽミ入レ キリン血ヨシ 粉ニシテ 小半匁

〇紫根 粉ニシテ 小半匁

〇真蛇（ニムシ） 但シ黒焼之 ニムシ足尾ヲ切リサリ 一所中所ニ切テ 刻ミチガヤ斤白米ニ切テ入レ 炒テアナ粉ニ 壱匁

〇石灰（イシバイ） カイリテ 五両

〇タニシ 七度アキヒメ 二両

〇焼酒 但タンバンハカワラケノニテ七度アキニス〇ヤキヤウハイカノカウヲムツ キザミ粉ニメ水ニカキタテヽ 中ヘ大キニカメニ入リ 名ノ丹ニシ入レ七日ツケシキ 其後リアゲ布キ中ヘスベシ 如常リカク七度スベシ 二盃

右ノ薬種ヒトツニメ〇マクワンヘ入レ〇口ヲ封メ 炭火（スミ）ニシムステヨククセンジツメ奉書ノ紙ニシモミ彼ノ 薬ヲツケテ三度ホド燥（ホス）日ニホシテ可持 手ロ頭ノ 時ハ少テヒキサキ付テ先ヅ又布ヲ以テ巻テ能ク拭ニ 持チヨシ是モ切テ付ル 自分ノ疵ニハ其布ニテ 則其布ヲ巻テ良シ 又貝足ノ下ハヾキニコレ ヲヘクルモヨシ 紙血留ハクサスリノウラ袋ニ入レ置テ矢 疵トヲクホドニテモ何事モアルベシ 第シ 得可之

△付薬ノ大事

軍中手負アラバ先ヅ酒ニテ成氏又ハ湯水小便ニテモ 其場（バ）ノ在ルニ任セテアライ々テ々縫ベシ 万一 右ノメグリ悪シハ洗（アラ）ワズニシテモスフナリヨク血ワタ シトリ捨ツヘシ 熱テ軍中ノ縫（ヌイ）マウハ中鉛（チウナマリ）ノ子ルベシ 一尺ノ疵ナラハ中鉛三ツ並縫（ナミヌイ）四ツ五ツ縫べし モ後付薬スベシ

付薬ノ方

〇韮（ニラ） 六月土用ニトリテ良ヨクスリクダキテ 二斗

〇河原ヨモギ（カワラ） ナニバシスリテ 五斤

〇桃実（モモノミ） シブカハヲ去リヨク キザミ粉ニメ入ル 三斤

〇青木葉（アヲキノハ） ヨクヽキザミ 粉ニメヨシ 但シウラノウスマウトリ 三斤

〇黄柏 粉ニメ 三斤

〇片脳（ヘンノウ） 三両

〇ニンニク 一斤

右ヒトツニメヨクヽツキ合セ焼酎ニテヨキカゲンニネリ アワセテ丸ヲ 是程ニ弾子（ダンゴ）ノゴトクニ丸メ 盆（ボン）ノ上ニ石灰（イシバイ）ヲウスクヒロゲ其上ニ右ノダンゴヲ イクツモコロバカシ〇ミシベンニヨクツケ〇ヒツキヤウ石灰 シ衣ニスル之ヲ後天日ニホシカタメ〇ヤゲンニテナリ トモ又〇ウスニテナリトモ粉ニメフルイ〇シブイクメメ 以袋ニ入レテ其袋一匁ツヽニシテ 叔軍中ヘハ右ノ 袋ニ入レ模儀（カミスミ）ニ入レ 俵ニメ馬ニツケテ可持

トモ又ハウスニテナリトモ粉ノ大ブルリ
砒霜ニ入レテ煮焼一行ツヽ
俵乾シ横儀ニ入レ係ノ馬ニツケテ扨軍中ヘ右ノ
疵ニ付ル時ハ水ニテ成リ
小便ニテスリ尺ヨリ元ノ
流シ入レヤウニスベシモトヨリ疵口ヘスリ疵中ヘヨリ
ノ油ニテトキ元メルワ仰
サシ此ノ薬名ベシ但イト
シキリテ後ハ干四時ノイ
シシ入レイヤスモヨシ。小疵ニテスワザル疵ニ同ジ
此ノ粉薬ニ血トメニ才一先血ハシル而ハフリカケ乾ニ
ヌウベシメイテハ此ノ軍中ニ疼ノ仕
掛ハ常ニ平用金瘡仕掛ヨリカクベツノヤシ
可シ秘ノ〳〵鉄砲矢疵鉄砲疵ニ皆不通之
此ノクスリ付テ後ニ干四時ニテイヤスベシ馬疵モ
ヌウベシメイテハ此ノ薬ノ人ノ仕カケトヒテ
ガウテモサシ支ヘ馬トノ疼ハカクベツ
旦之必ニ人ト抑ニスルコトヨロシアルベシ

惣テ此ノ薬ニカギラズ軍中一番ノ薬其四主
ノ御厩ニ可相用ヨシ上意有ル時ハ家老
連名ノ添状取仕ル薬或ハ仰渡或ハ仰付
仕納申度ノ旨其方ヘ申越持参ノ上ニテ
右ノ薬調合イタス相ノ時ハ
決テ切薬捨ノ特人ニ見トラシサルヤウニ
心得ヒスベカラス最納ノ薬ニテモ
アワヲ書上ケニ心ヲ付ベシアラヌ薬ノ書付ケシ
ベシ必ス誤テモ添儀ノ
神守護ノ御符ノカルニ
付ル薬ノ類指ヘ量何ニ
ノ薬ヘ薬テソノ口得在
ベシ右ノ薬種ノ内四十ニ
ヨリ吟味シテ其前ノ事カ
ルベシ千金二万金ノ
ザル時ハ内ヲ久リ
ハチヤトカノ添ノ
鉛鏡三假ノ大事

一常ノ〳〵用ル所ノ小鉛ハガリニテ中鉛上ノ禁ス

一戦場ニテ右ノ付薬相成所ニ時大鉛ノ大事ノムキ

一乱戦或ハ海上都薬ヒシト取ル時ハ中鉛ノ

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』　請求記号 す-95

一常ノ如ク用ル所ノ小鉛ハガリニテ中鉛上ノ禁ス

一戦場ニテ右ノ付薬相成所ニテハ中鉛ノ大鉛ノ大事ノ如ク

一乱戦或ハ海上都テ狭キヒトシキ時ハ大鉛ノ大事ノ如ク

致ス是術ノ薬ヲ付ルニ非レハ故ニ軍陣一流ノ大事有ニ非トス是誠ニ極意ノ極ナリ可秘々々其傳ハ五差ノ内ニ傳ルモノナリ

以上

△インクエントニスチイル

松脂 一斤 唐土 一斤 麦脳 一斤

ハラヤ 大目 リウノウ 十匁 ドリウノ名ヤキ 三十目 ブタノ油 二升

ヤシノ油 一斤 ムギノ油 但玉子三百程ニテ一斤アリ 一斤

枳ノ根ノヒデ粉メ 一斤 人油 一斤半

右ヤワラカニ子リクテ。アゲサニコトニモサミ五合ホド入レヨリサミカメムん。諺ニイカナル疵モ二十四時ニ世間ニ此ノ三セテ二十四時トスカラヤシクモリクリカレモリクリトスルトナイワリナリナラクシテ先方トクラベ見ルベシカリベツ

△関超ク太事

関ノ超ニハ必ス番人疵改システ出ス事ナリ先一夜ニハマイヤシトスルトナイワリナリ其疵ノナイヤシ関ニ事ニ及ナク通テ後破ルヲ亦如常后此シ

△嵐ノ赤子 百 但シ人油ヲ 石灰 但シハスリ薬方ノ内ヨリ半分ホド

。ハラヤ 但右ノ三分ノ一ヲ入ル

。マシノ油 入ル

。ニノウ 五分一

。セルロウザ 五分一

右ヒトウニ子リ合付ベシ若カメクハ水ニテ元メテ付ベシ但付ケマウハ先疵ノスイクテ三刻ホドニ中鉛ノカテ拭テ疵口ニハ右ノ薬モノ布ノ紙ヲアリシメダイニトリ永ニノヘテ付ベシ。スイマウハ常ヨリシテクスウナリ薬ハ疵口皮トノアイメニヨクノハサムマウ口ヲ付テ付ベシ一夜ニ疵口皮トイヘ皮ノワル諺ニ天下ヲ一シ秘法ト同日本ノ重宝ニアル日本ノキリトリ疵ノ上ニハ鉛里ヲノウスリ人ハメノマウニスリテ赤シカラスベシ薬ハ調合等都テ人ニマシテ元サス其身一人ノ宝ノモノ也

又々可秘々々

△毒矢ノ毒ノ解 奉

惣テ軍中ニテハ毒矢ノ毒ノステ人ノ殺ス事日本ノランダ

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』 請求記号 す-95

一矢〻〻可秘〻

△毒矢ノ毒ヲ解ス大事

惣テ軍中ニテハ毒矢ヲ以テ人ヲ殺ス事日本ソウランダ
太唐氏ニ古来多シ夷嶋ニテハ一矢毒矢ヲ以テ常ニ矢
忽チ人ノ惣身ヘミチワタリテ死スルブス矢ト曰之近代鉄砲ノ
玉ニハ子ワリト云フモノ仕出テ大事ノ敵ヲハウツ之モ玉ノ
中ニ彼ブスヲ仕込テウツナリ此ノ毒ヲ解ス事大事之

赤小豆ノ粉　一ケ　カラサケノ肉粉メ　大目

右ヨリノ一セ合其底ニハマリノ付ケ入ルベシ但シ水カ湯ニテ
煉リテ付ルナリ又酒ニテ煉リ付ルモヨシ此ニテナニ久ル
毒モハヤクノ解スルモノナリ又モ後ハ薬ノマトクニノ
イヤスベシ惣テ人馬共ニ鉄砲疵ハ先ツ其薬ヲ付テ
毒ヲ解スベシ其セウノドクアル事ヘ入ルモヤケトテ疵ニアテ
在〻〻モノナリ其後ニ仕カケ薬ニ見ヘタリ

右ノ除ク此則軍陣金瘡内外ノ仕掛之此ヨリ
左軍中ノ心懸諸事霊薬ノ大事ナリ

△軍中手負扶助ノ要之　附ッ薬方

惣テ軍中合戦ノ中場ニ手負アラバ先ツカクメワラヘ引キ
カケノ小疵ナラバ血ヲ止メ戦サスベシ大疵ナラバ療治メ
保養スベシ必ス是ガ為ノ軍中ヲ去ルコトナカレ必スアヤウ
カルベシ扨テウチゴミノ戦カヌミニ久シイクサニテ百度
カケ百度ヒク時大将ノ下智アシク軍醫ノ少シ
ヒキ雲布時ハ手負大イミウロタヘ必ス各侍手負
シノウチニウクルハモノナリ惣テ手負ハイツモ中ニ
立ツシクモノナリ引時モ中ニトリコメ成ホドシヅ〃ト
ヒクベシ真先ニ備ヲ不乱勢一備シヅ〃トウケモ
二三ノ備ノ中ニ手負ヲ立テ大将ヲシラウケモ跡ニ
備ヘ不乱勢堅固ニ相守リ二備三備ヘシヅカニウタ
シムベシ是ハ大将ト手負ニ不量ノアヤマチアラセジ
トノコト惣テ引時ハ必ス敵アトヨリシツイキ来
モノ之若シ敵キウニシワバ跡ヨリウツ備ヘノ勢
カヘシ合セテシノイカヘシ大将手負ヲ引セムベシ左一
先ニ野伏山伏川伏アツテ時ヲ一度ニドツトツクリ
大イニシコリキタラバ真先ニ備ヲシカクメテモウクシ
一二ノ備コレヲシラウケトツテ矢声ヲアワセ浮兵急ニ
此シラウベシ右ノ備ヘノ外ニ餘勢ニ兵ハアラバ大将
ヲ一人メテ遊軍ニメ与所ヲシラウタモムベシ此ハ
大将ノ陣手負アル所ヲ見定横合ニ敵ツイテ
カヽリ或ハ鉄砲弓矢ノ長道具ヲ以テ二ツモグラニ
ワリコミニシトスルテキヲバハラワセニガクメナリ惣テ
引時バカリニアラズ腰備米ヲツカウトキ

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』 請求記号 す-95

右将ノ陣ヨリ伝令アル時ハ定櫓ニ敵ヲ見定メ
カヽリ或ハ鉄砲ヲ以テ長道具ヲ以テ三ツ
ワリコニシトスルテキノ長ハ
引ノ時ハカリニアラズ腰兵粮ヲ用意
右ノ備ヘ定ニテハ牛屋ハイワモ
ヨキ所ニ木屋ヲ作リ敵ヲ軍警ノ太鼓時ノ木屋
チカク假ニ小屋ヲ建テ陣ヲハリ門等ノ数十人ヲ
サヽリ〳〵ニ二ワセ夜ルハ牛屋ノ木屋千カリ燵ヲ
タヤセ木屋ニワリニヨウシ木ヲ
フレサセヲキ鉄鉄ノ如ク用心シ
ノ要心ヲカタメ相互ニ牛屋ノ方ニ玉テ傍
法ヲ物ニテ牛屋ノ木屋ヘハ
中間数十人足弾ノ輩数十人ヲ侍ヨリ女ニテ小アルキ
用心ノシモリ相守ルベシ物乳上手屋ハカリヘ並
侍ヨリ下皆ノ、ウチゴニ牛屋ノ方ニ玉テ傍
着ルベシバラ〳〵ニシキテハ中ノ
比趣大将軍ヘ言上シテ軍警ノサホウノ遍
此ノ下智ルベシ扨テ万一夜討入リ名時ハ先ヅメ
ノ大将与ウシホウクセテ右ノ足弾等ニカウ
諸陳ヤブレバ気力ノ牛屋ノ守護シ
引カケテトリノケ軍警ノ牛屋ノ
アノカラデハカウ道スカラ
シ守護メノクベシ万一敵急ニシワバ此ノ牛屋
シヒキノケ作条御手柄ニ及申ニヨリ
ギンニヨバ、リニメモシソノ
勢ヘイ為ニトリヒシギシ
牛屋ノ木屋ニワリニヤウ
ヒキカケテ守護スルモノナリ
其外軍中ハ白木綿白布多モタセルグヨシオハ
牛屋ノ疵ソニクニヨシ敵ノハメツニセテコラヘ
大事ノカコミソスケ出ニモ牛屋ノ為ニ便リ

軍中牛屋保養ノ事　附リ霊方秘密ノ事

歟戦場ニテ牛屋保養ノ大事ハ食ト水ト寒ト暑ト
此ノ四ツニ不過ナリ平人サヘ此ノ四ツノ不ヨキハ極テ
辛苦ノ物ニシテ牛屋ヤ敗ニヘニ先食ソ水ヲ
与ヘ水ニ諸人ノ好所ナリ扨テ其ニテハ至寒ト
至暑ト此ノ四ツハ一大牛屋ノ難儀スルモノナリ
天ノ時ニカナクテ此ノ四ツノウチニアル時ハ他自
ナキ皆ニ万一モ牛屋ノ時ハ便ソノウシ

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』 請求記号 す-95

与之水ニ諸人ノ好所ナリ採テ其之テハ至寒ト
至暑ト此ノ四ツハ一人手成ノ難成スルモノナリ
天ノ時ニカナイテ此ノ四ツノウルヘシノガルレバ他自
ナキヨロコビ万一此ワザワイニアヒタル時ハ便シヨラヒナイ
各々タツアルモナクホロビウスルワナリ故当家一流ニハ
先此ノ四ツノウルヘシノ以テ才一ノ難儀トス依テ経座
阿留以来以霊薬此ウルヘシノニヌカルモノナリ

喝食法露丸 但此ノ薬ハ大将ヨリ卒中物頭ニテ使ヒ人食ニウヘザル薬也

。大人参（成程性ヨキヲ粉ニ） 。ソバノ粉（ヨキ所ニヒタシ日ニホス但七度ヒタシ七度ホスナリ） 。餅米ノ粉（成ホド性ヨキヲ一ツエリニヒテ） 各三

。大黒大豆二両 但シ成程大キナルヲ一粒エリニメ皮ヲ去リ水ニヒタシ粉ニス

右ノ薬各々大実ノ中ニ粉ニシ製 黄蝋ヲ煮トカシ
其中ヘ入レ一粒ノ重二分五厘ニ丸メ朝夕一粒ヲ
用ユベシ是レハ食ニツキカワエ米ヲ求ムルニテタゲテ迄シ時
大将モ引キテ備等皆用之何日不食トテモ一命ニ
サワリナシ実ニ不測ノ霊薬ナリ

耳露法雨丸 但此ノ薬リハ食ニ不飢薬ニハアラズ何レノ草木ヲ食スモ食ニナル薬リ也

。寶首一斤（白水ニヒタシ土ヲアライモタサリノズカクトキリテ） 。大黒大豆一升（ナルホド大粒ニメ性ヨキヲ水ニ一夜ヒタシ上皮ヲムキサリテ）

右ノ二味銅ナベニ入レ水三升以テ炭火ヲ以テナルホドユルクト
セニ迄ウメノ黒ニメヨリノビエクシ乞ル時トリアゲ寶首ヲノヒロイ
ステヘ黒大豆バカリヲ取テ天日ニホシモ後右ノ黄汁ヲカケ
ヒタシ一夜ニシテ又天日ニホシモ脱酒ヲカケアクル日又天日ニ
ホシ粉メ一粒ニ五分ニシテ丸シ用ユ但シ朝夕一粒
ニテ此薬鉄ヲイムベシ前ノ法露丸ハ大将ノ為ナリ此ノ法雨丸ハ
下兵ノ為ナリ下兵トワ並侍ヨリ下々マデノコト也 前ノ法露丸ト
不飢薬此ノ法雨丸ハタトヘイカナル草木ノ枝葉ヲシカヽシ食メモ
其味耳露ノ如クメカツテ毒ニアタラズ土ヲクイテモ食ニ成テ
ウエルコトナシ 此ノ二方ノ霊薬ニテ大将ヨリ下下兵ニ至テノ手
有ノウヘシノタメスクルモノナリ 誠ニ一国一城ヲ守ヘキ身ハ
何ツ軍陣ヲ以テ有道理手柄ホドノ名将タリトモ食ニ尽テ
テコソ赤坂ノ城ヲバ落シゾカシ其外昔ヨリ城中食ニツキ
馬ヲ殺シ死人ノ肉ヲクイ皆落城セシタメシ数多ク
然ニ当流ニ妙ニ万卒ノ疵ヲイヤスニカギラズ又上一人ヨリ
下万兵ヘノカツヘシノタスクルコト豈大イナル大功ニアラズヤ
此レ誠ニ天下泰平ノ秘方也但カマウノ霊薬アリトモタリニ
人ニクダナリ人ニミラレテハ出テ正利ナシ 人ニ至ラ知エダメニノ
所ニ二テカマウノ法ハ不意大功アルモノナリ但シ此ノ法雨丸ハ
当家天外伊須ヨリ始マルヨシ申伝ルル也 此ノ方ニ出テヨリ此
来南蛮トノ戦ニ毎度勝利ヲ得ルトヨリ七百年ヨヲ
カメ本国ニイクサナシト云リ

換水喝休大事

夫戦場ノ習用水ニ便ヨキ所モアリ又悪布モアリ万一
左マウノ所ニ陣ヲトリ合セタル時ハ諸人喝水ノウルヘアリ
然ルニ軍陣ノ法ニ雪ル...

換水喝休大事

右戦場ノ習用水ニ便ヨキ所モアリ又悪布モアリ万一左マクノ所ニ陳シトリ合久時ニ諸人喝水ノウレヘアリ然ルニ軍醫ノ法ニ雨水ノ取テ換清水ニテ度ニノ二ルトナリ野ノメニリ水古井ノ水堀ノ水海辺ノ潮皆大盡アラン人ソコロス故右ノ雨水ノ取テ換清水ニテ度ニノ二ルトナリ野ノメニリ水古井ノ水堀ノ水海辺ノ潮皆解 換清呑之ナリ

糯米五升　但一粒ニテモ水ト性ノヨキソトリテ十日ヲ漬ニ水ヲ入ヲ煮ソトリワリ。滑石三行　但右ニ同ジ白ノ水ヲ入ヲ煮ソトリワリ。

乾姜　アラクトモザニ粉メ二行

右ノ三味クズノリニテ丸リカメ亮中日ニテアラ〳〵トシクダキテ赤土成ホド上々ヲ取テ右ノ雨水ヲ清水ニテモ含ミ焼メモ袋ニ入テモ持ナリ叛テ右ノ雨水ヲ清水ニテモ含ミ焼メモ袋ニ入テモ持ナリ叛ス時ハ水船ノ底ニヨリ二寸ノ所ニテモ土ヲ掘テモ此ノ薬ヲ一夜モアウサニシキニモ土ニ彼ノ久リ土ヲナラベモ土ニ又ヨリホド大キナルシナ本バリナヌヲニクシ一返シキテ水ヲ久ヘ彼ノ船ノ下ハウニ安穴ヲ一ツアケ丈キニノ竹ヲサシテモクベル水ヲトルベシ但シ一夜モシキテノチ。水ヲトルガナクヨシ大時ヘモ此ノ水ヲ奉ベシ牛頃ニモ此ヲノ、セヨ万一水舟ナクハ男足ビワニテスベシゴリナキ所ニハ二モバリニテスベシ其土草ヲ此ノハチ二キ杯ヲトノニテ上ニモ下ニモシキテ方ヨリモナヲリモノナリ又海上ニテアリ此ノ道具在ル事ハ不記之ナリ叛テ極意ニ成テハ此ノ術モスタリテ山ニハ山。野ニハ野。海ニハ海ヲ呼ベク水在ル大事ノ秘術ナリ

喝水海酸丸

黄ノ換水喝休ノ大事ハ陳屋ニテ用ニハ又ニ依ベク又別ニ有丸美合戦ノ時ハ合ベカラズ

烏梅肉　ウバイニクニキヤウスヰフライ小カニシテツブリトリ一行　但シ黒キヲスヰテケブリトリ日ニホシ粉ニス

炒米　鉄ノ鍋ニテ炒ヲ大キナル陽ニテ中ノ筋ヲトリテ肉ヲキヤウホシ粉ニス　十分

石膏　白クキトヲリ名カヨクスリテ　十分

甘草　南キンデンアラクトリ　六分

人参　芦ノ粉メ入ル　二十日

右ニ十メ煮蜆ヲニトカシ一粒ニ一ツヅノウラ丸ノ又ハ大刀ニテ久ル火打袋ニ入テ持ベシ戦急ナリ少花ソナラヒ勢ヲノモ時タトヘノンドカワズ尻布ニ包テ呑ベシ勢力ワカレズ牛度テモ血不足気ツヨリ疵イメヘ馬ニモ含スベシ丸薬ニツモ布ニツミ右ノ上ニクワノウガニニテモ血ハニラズ疵イメニ四角ニ用ル方ソノ人馬共ニ切石他ニスグル、事久シ術ハソレンバカリニアラズ外傷治ル事ハ勿論ナリ

扶実霊妙丸

国立国会図書館　タイトル『軍陣金瘡秘極巻』　請求記号　す-95

人馬共ニ功名他ニスグル、事多ク、勝テ當軍陣一派ノ
術ハシラシメズバカリニアラズ此ノ方藥モ且之ソノ偽ナキ
所ヲ以テタメシテヨリ此ノカノ一大軍醫法ヲ重シス

○扶寒靈妙丸

大寒ノ時ノ戰ニハ敵是乃氏ニ不量ノ戻アリ皆此寒ニ
ウレヘニヨレリ故ヘニシラシメ之ニテモ寒ト暑ト水ト食トノ四ツヲ考ヘ
敵ソノウレイヘニアヘル所シヨクク見スニシ是乃ハヨリノリ
タヨリヲ求試ミ云ヘリ

○唐木附子（ホゾトクキトヲ小刀ニテクリステ三ツ四ツニキリワリヲヌレガミニツヽミアツハイノ中ニ入レウイメトリ出シキザミ一夜酒ニヒタシ日ニホシ黒クイリ粉ス）六匁 ○大人参（酒ニヒタシ日ニホシ粉ス）七匁

肉桂（アラカハケヅリサリ粉ス但酒ニヒタシテ粉ス）十匁 ○黄連（毛ヲサリキザミ酒ニ五日ヒタシ成ホド黒クイル）六匁

井中（アブリ粉ニス）二匁

右ワニメ一匁中ニ丸シ其蠟ニテカタメムル此ノ藥ヲ寒氣ハゲシキ
時一丸ワクメニテ成程布ニテ成氏包ミ口中ニフクメバ○タトヘ寒ノ
風雨ニテシヲウチ身マデヘ手足スクミ河水氷ニツラナリ
人馬自由ナラザルトキ忽チ身アタヽカニナラシテ引ニ着ヨリ
得馬ハ氷リヲ○フメ氏アヘテノ○ヒヅメヲ○ヤブラズ誠ニキタイノ
靈方ナリ或人馬氏ニ雪風ニアイテ死シタルモノニ用テ忽チヨ
ミガヘル寒中ノ手戻ニフクミスベシ寒ハ戰ノ時ハ人馬フクムベシ

○肌温補綿水

此ノ藥ハ寒ノ戰ノ時手足ニヌルアブラナリ

○肉桂一匁 ○大茴香 小半匁 ○丁子六目 ○杏仁十五粒（皮ヲサリテ）
○薄荷青汁（ツキシボリテ）一杯 ○五年酒 一杯

右一ツニメノ炭火ニテセンジ七八合ニナリタル時コシテ滓ヲサリ
モ汁ヲツツ口ク卜○アリツメ○イレグエニトノ如クニ云ロワノ
如タニシタル○アリカニ入レ其足ノ腰ワゲ又ハ切付ノ○タメシニモ
ツケテヨシ寒中ノ手戻ハ手足ニヌリテ手合戦ノ
時モ手足ニヌリテハタメラヤ自由ニシテ錢ヲシワトフテ
大イニ○タヨリアリ人ニスグレテ功名ヲノイタシ手戻ノ○
ヒヘヲ去ルノミニナラズ誠ニ大事ノ靈方ナリ

○扶暑靈妙丸

此ノ藥ハ暑戰ノ時フクミテ暑キニアタラヌ藥

○滑石（水ヒ）二匁 ○辰砂 十匁 ○白扁豆（湯ニヒタシ上皮ヲサリ）二匁
○黄連 三十目 ○井中 三十匁 ○大人参 三十目 ○胡椒 六匁

右各ノ粉ニメノリニテ一匁ヲ五十ニ丸シ暑夫ノ節
手戻ハ不及申ニ合戦ノ人馬布ニ包ミ口中ニ含スベシ
霍亂ノワヅライナク暑氣人ヲヤブラス合
戰ノ時息キレズ氣力ツヨクシテ諸事ノ
ウレヘヲノガル口中ウルホイテ良モ又他人ニ
スグレテ功名ノ元トナル可備ク

△軍中要心之式

ウレヘシ一ヌアル口中ウルシイテ良是又他人ニ
スグレテ功右ノ元トナル可備ヘ

△軍中要心之式

敵ノ城中既食ツキ人馬ヲ殺シ食此モグイ
ツクシテ後降人ニ成テ出テ來ルヿ事々
多シ此ノ人必ス人馬ノ大毒在リ早ク治ザレバ
必ス後日ニ死ス先ツ甘露法雨丸ヲ酒ニテ
醉ホド用テ毒ヲ解セ若酒ナクンバ湯水ニテ
モ用ヨ

以上

七月廿八日

右此ノ条々能々可被得心者也
是一巻ニハ軍陣金瘡霊方某
妙之秘庫以十五方数萬
全命食ニ不飢水ニ不喝
不疼寒不傷暑所以宝術
大將下ノ憂シ。マスメ擧十
全之功而軍醫法非方々
午負憂扶已固城守陳
逮延而治國平天下法也
不何人采之哉

七月廿八日寂厳子

△法度之式

是軍中霊方美妙自分所用
不言及喩令君親ノ重命分
ト云ヒ必ス阻ニ調合

不何人采之哉

七月廿八日　寂厳子

△法度之式

是軍中霊方美妙自分所用
不言及喩令君親ノ重命ヲ
ト云ヒ必ス怛ニ調合シ或所用
スベカラズ故ヘニ怛ニ所用金瘡
一術アリ悞テモ無断勿破
法軍神守護眸可罰忽
運名者也以者禁法如件

菊池入道寂阿二十一代孫
吉永升菴寂翁子家嫡

吉永升雲寂厳子

延寶九酉歴
七月廿八日

長刕六郡惣門第支配与行之者也
防刕六郡小時預置之者也

防長両國大主松平大膳大夫綱廣公
幕下武官本名山名源七利之本國
生國ヒニ長州萩

[illegible]
スベカラズ故ヘニ怛ニ所用金瘡
一術アリ悞テモ無断勿破
法軍神守護眸可罰忽
運名者也以者禁法如件

菊池入道寂阿二十一代孫
吉永升菴寂翁子家嫡
吉永升雲寂厳子

延寶九酉歴
七月廿八日

長刕六郡惣門第支配与行之者也
防刕六郡小時預置之者也

防長両國大主松平大膳大夫綱廣公
幕下武官本名山名源七利之本國
生國氏ニ長州萩

法流醫名　山名升楗丈